

北海道大学薬学部の歴史

- 1954 4 北海道大学医学部薬学科新設(学生定員40人)、薬化学講座設置
- 1955 7 薬品分析化学講座, 生薬学講座設置
- 1956 4 薬品製造学講座, 衛生化学講座設置
- 1958 3 薬学科第1期生卒業
- 4 薬剤学講座, 薬効学講座設置
- 4 北海道大学大学院薬学研究科(薬学専攻)新設
- 1959 1 薬用温室(76 m²)新築落成
- 1961 7 日本薬学会第 82 年会開催
- 1963 3 薬学博士課程第1期生修了
- 4 ベックマン分光光度計・赤外分光光度計(KOKEN/DS-301)研究室は全学共同利用施設として指定
- 1965 4 北海道大学薬学部(薬学科, 製薬化学科)設置(学生定員80人)
- 6 北海道大学薬学部規定を制定
- 1966 4 製薬化学科に薬品合成化学講座, 薬品有機化学講座設置
- 1966 10 薬学部本館一期工事起工
- 1967 4 製薬化学科に微生物薬品化学講座, 薬品生物化学講座設置
- 4 薬学部本館(1期工事 4,128 m²)新築落成
- 4 RI実験室(213 m²)新築落成(既に解体)
- 1968 3 薬学部本館(2期工事 4,003 m²)増築落成
- 3 RI実験室(101 m²)増築
- 6 製薬化学科に植物薬品化学講座, 薬品物理化学講座設置
- 11 薬用温室(47 m²)増築
- 1969 4 大学院薬学研究科に製薬化学専攻設置
- 1970 7 日本薬学会第 90 年会開催
- 1972 11 薬品庫(52 m²)新築落成
- 1973 6 薬学部で 1973 年度全国国公立大学薬学部科長会議を開催
- 1974 10 薬用植物園圃場(2,700 m²)造成
- 11 薬学部創立20周年記念式典実施
- 1976 2 薬用植物園実験室(161 m²)新築落成
- 3 元素分析施設が北大共同利用施設となる
- 5 薬学部附属教育研究施設として「薬用植物園」設置
- 1977 10 病態動物管理センター着工

- 1978 3 実験動物管理センター(約 136 m²)新築
- 1979 1 北大機器分析センターが学内共同教育研究施設となる
- 8 日本薬学会第 99 年会(組織委員長:三橋博)開催
- 1981 3 薬学部元素分析施設が本学共同利用施設北海道大学機器分析センター(建物の新築落成)
- 1984 2 危険薬品庫(75 m²)新築落成
- 11 薬学部創立30周年記念式典実施
- 1988 6 カナダアルバータ大学薬学部長本学訪問
- 1990 8 日本薬学会第 110 年会(組織委員長:金岡祐一)開催
- 1992 4 薬学科及び製薬化学科を総合薬学科(14講座)に改組
- 4 生体分子構造学講座設置
- 1994 11 薬学部創立40周年記念式典実施
- 1995 4 学部一貫教育(学部縦割り入学制度)の開始
- 1996 6 実験動物舎(452 m²)新築落成
- 大改修のためのプレハブ設置(約 1,000m²)
- 1997 4 大学院修士課程に臨床薬学コースを設置
- 10 薬学部校舎大型改修工事終了(アスベスト除去・配管更新など)
- 1998 3 第1回生涯教育公開講座開催
- 4 大学院重点化に伴い大学院薬学研究科3専攻に改組(生体分子薬学専攻, 創薬化学専攻, 医療薬学専攻)
- 8 第1回体験入学実施
- 2000 8 オープン・ユニバーシティ実施
- 11 第1回 AO 入学試験実施
- 2001 3 日本薬学会第 121 年会(組織委員長:長澤滋治)開催
- 7 第1回ファーマサイエンスフォーラム開催
- 12 外部点検評価委員(6名)による点検評価実施
- 2002 3 外部点検評価報告書の刊行
- 10 薬学研究科が参加する「ナノとバイオを融合する新生命科学拠点」が文部科学省「21世紀 COE プログラム」に採択
- 2003 4 寄附講座・トランスレーショナルリサーチ(新日本科学)を設置(2006・3終了)
- 2004 4 国立大学法人北海道大学へ移行
- 11 薬学部創立50周年記念式典実施
- 2005 1 寄附講座・創剤薬理学(トランスキュー・テクノロジーズ)を設置(2009・12終了)
- 4 協力講座として機器分析化学(生体分子薬学専攻), 分子触媒化学(創薬化学専攻)を設置

- 2006 4 大学院薬学研究科を学院・研究院構想により、薬学研究院(教員組織:2部門, 3分野, 1寄附分野)と生命科学学院(教育組織)に改組・移行
- 4 薬学教育6年制移行に伴い、薬学総合薬学科を薬科学科(4年制、学生定員50名)、薬学科(6年制、30名)の2学科に改組
- 4 薬用植物園を薬学部附属教育研究施設に改組
- 12 寄附分野・医薬品リスク管理学(アインファーマシーズ)を設置(2012・11終了)
- 2007 4 寄附分野・神経病理・病態生化学(IBL)を設置(2012・3終了)
- 4 寄附分野・生体情報科学(HSS・北海道和光純薬)を設置(2015・3終了)
- 2008 3 臨床講義研究棟新築(1000 m²,調剤実習室、臨床講義室など)
- 2009 4 未来創剤学研究室(医療薬学部門医療薬学分野)を設置(2023まで)
- 2010 4 臨床薬学教育研究センターを設置
- 4 心身相関学研究室(医療薬学部門医療薬学分野)を設置(2014終了)
- 2011 4 創薬科学研究教育センターを設置
- 2012 3 日本薬学会第132年会(組織委員長:松田彰)開催
- 2012 4 大学院生命科学学院に臨床薬学専攻(博士課程)を設置
- 2014 4 総合研究棟(5,042 m²)新築(RI 実験室、動物実験室、学生実習室などと6講座)
- 2015 3 管理研究棟耐震改修工事終了
- 9 薬学部創立60周年記念式典実施
- 2020 4 産業創出分野・バイオ DDS 実用化分野(ルカ・サイエンス株式会社)を設置(令和4年3月まで)
- 5 産業創出分野・がん治療における価値創造分野(楽天メディカルジャパン株式会社)を設置(令和4年4月まで)
- 2021 4 認知症先進予防・解析学分野を設置
- 2023 3 日本薬学会第143年会(組織委員長:南雅文)開催予定

同窓会 HP:2022年4月22日公開